

令和4年6月8日

組合員 各位

仙 台 農 業 協 同 組 合
代表理事組合長 藤澤 和明
(公 印 省 略)

肥料情勢について（お知らせ）

（令和4肥料年度第1期 令和4年6月～令和4年10月）

肥料をとりまく情勢は、昨年より、世界的な穀物相場の上昇及び農産物増産に伴う肥料需要の高まり、肥料原料輸出大手国である中国における自国優先による肥料原料の輸出規制により肥料価格が上昇する旨をお知らせしておりました。

その後、本年2月にはロシアによるウクライナ侵攻を契機にエネルギー価格や資材原料価格は上昇を続けている中、西側諸国はロシア・ベラルーシに対し経済制裁として両国からの輸入を制限しております。前述の中国、さらに今回のロシア・ベラルーシは肥料原料輸出大手国であることから、3ヶ国以外の輸出国に世界中からの需要が集中し、需給がひっ迫している為、肥料原料の窒素、リン、加里の国際市況は史上最高値まで上昇しております。

このような情勢の下、令和4年6月より窒素、リン、加里、の単肥において**前期（令和3年11月～令和4年5月）に比べ 24.3%～93.9%の上昇**、複合肥料基準銘柄の15-15-15で**前期（令和3年11月～令和4年5月）に比べ 55.1%の上昇**が想定されており以前にも増して厳しい状況下である旨、ご報告をさせていただきます。

肥料市況が不安定な情勢の中、J A 仙台として肥料の安定供給の確保とコスト低減に資する取組みについて今後随時取り組んでまいりますので、組合員の皆様にはご理解賜りますようお願い申し上げます。

※詳細については最寄り地区の営農センター資材館窓口にてご確認頂きますようお願いいたします。